

## 補助金等事業概要

補助事業名	佐渡市畜産振興事業
補助の区分	事業補助(奨励補助)
補助の概要	佐渡市酪農・肉用牛生産近代化計画による、畜産振興及び地域産業の維持、畜産経営の収支向上、地域の活性化を図るため、増頭、経営等の経済効果につながる畜産振興に要する経費を補助する。
補助事業者	農業者・農業者団体
補助対象経費	佐渡市酪農・肉用牛生産近代化計画による肉用牛、乳用牛等の増頭、経営維持等に係る規模拡大畜舎整備、放牧地施設整備経費への補助
類似補助の有無	無
※類似補助金の統合メニュー化	○同種の補助金の統合検討
補助金額(定額、上限、下限等)	1/2以下で事業ごとに設定する(市単独)
※少額補助金は廃止	○少額(5万円以下)補助金の理由
補助率等	1/2以下で事業ごとに設定する(市単独)
※補助率は原則1/2以下(市単独の場合)	○補助率が市単独補助で実質1/2を超える理由
数値目標等	数値化
※数値目標の設定検証	<p>乳用牛飼育頭数の増 H25 329頭 → R7 410頭</p> <p>肉用牛飼育頭数の増 H25 462頭 → R7 600頭</p> <p>○目標に対する費用対効果(計算式)</p> <p>増頭、経営の維持等により経済効果を図る。 酪農経営方式 法人経営 現在40頭・経営費4,000万円・農業所得815万円 →目標50頭・経営費5,200万円・農業所得1,060万円</p> <p>肉用牛経営方式 家族複合 現在26頭・経営費1,000万円・農業所得486万円 →目標40頭・経営費1,300万円・農業所得648万円</p> <p>肉用牛(肥育・一貫)経営 法人経営 現在41頭・経営費2,643万円・農業所得221万円 →目標80頭・経営費3,600万円・農業所得306万円</p> <p>○目標を数値化できない理由及び他の評価方法</p>
補助制度開始	平成30年4月1日
見直し時期	令和2年9月30日
補助終期	令和3年3月31日
※サンセット方式の徹底	○終期の設定が3年を超える場合の理由
	一部事業を前倒し(H30.1.4)で実施。公表時では3年。
補助事業の募集・開示等	○開示内容及びその方法(手段) ホームページ、募集要項
事業担当 (担当部署)	農業政策課 生産振興係
事業担当 (電話番号)	0259-63-5117